

平成27年度以降 2・3号認定利用者負担額の近隣市との比較

【2. 3号認定】

市名	階層区分	国基準に対する割合 (%)		改定の見込	今後の方向性	保育所		認定こども園		本市との比較
		25	26(見込)			公立	私立	保育所型	幼保連携	
守口市	18	63.3	63.3	予定なし	新制度に合わせて、所得税から市民税ベースの基準としたが、基本的には現行までの保育料をスライドし、当分改定の予定はなし。 ただし、経過措置で所得税ベースの基準額表も適用するケース有	11	2		9	②非課税世帯については、倍の設定となっている。 ③均等割のみのひとり親等世帯は、0円となっている。 最高額は、守口市の方が高くなっているが、⑥階層以上は本市の方が高い設定となっている。 市民税所得割額が97,000円以上になると階層区分が少なく、3歳は、211,300円以上、4歳以上は、169,000円以上になると一律の料金設定となっている。
枚方市	17	61.4	61.4	検討中 (28の改定予定なし)	保育料の改定は、国基準に対する割合が、府内で下から2番目なので、今後の課題として検討が必要である。 改定する場合、2年程度、期間が必要である。	12	43			②非課税世帯は、全て0円。 ③～⑤は、本市よりも高い設定となっているが、⑥以上は、本市よりも低めの金額で設定されている。 市民税所得割額が142,000円以上になると階層区分が少ない。
寝屋川市	21	65.8	62.9	予定なし	新制度に合わせて、所得税から市民税ベースの基準としたが、基本的には現行までの保育料をスライドし、また、年少控除廃止の影響で、値上げになるケースがあるので当分改定はしない。	6	35		1	区分ごとの金額に差はあるものの、本市と同じような金額設定となっている。
大東市	19	61.3	61.3	予定なし	新制度に合わせて、所得税から市民税ベースの基準としたが、基本的には現行までの保育料をスライドし、当分改定の予定はなし。	3	17		2	②非課税世帯は、全て0円。 ④⑤は、本市よりもやや高い設定となっているが、⑥以上は、本市よりも低めの金額で設定されている。
門真市	14	59.4	60.0	検討中 (28の改定予定なし)	本市と同様、H26年度の諮問の結果、見直すことになっているが、時期については検討中。 現行は新制度に合わせて、所得税から市民税ベースの基準とし、基本的には現行までの保育料をスライドした。	3	11		3	②非課税世帯は、全て0円。 ⑤以上は、本市よりもやや低い設定となっている。
四條畷市	13	73.1	73.6	予定なし	1号認定とのバランスによるが、当分見直しはしない。	2	7		1	全体的に他市と比較しても階層区分が少なく、金額設定については、やや高く設定されている。 3歳以上は、⑤の121,000円以上は一律の設定となっている。
交野市	20	66.5	66.5	検討中	新制度に合わせて、所得税から市民税ベースの基準とし、基本的には現行までの保育料をスライドした。 H28年度からの保育料は、27年度中に見直す。	3	7			《本市と北河内平均との比較》 市民税169,000円未満の世帯について、北河内平均より低めの設定となっている。 市民税169,000円以上の世帯については、やや高めの設定となっている。 現状、北河内平均と比較すると、高所得階層はやや高めの設定となっており、低所得階層には優遇した料金設定となっている。 階層区分については、20区分とやや多い。
北河内平均	17.4	64.4	64.1	—	—	—	—	—	—	